

なすまち

議会だより

CONGRESS NEWSLETTER NASU TOWN

2024

08

No.173



もくじ

那須高校生が議会を傍聴……………	2
審議議案と賛否状況……………	4
一般質問……………	5
委員会活動……………	12
議員コラム……………	14
議員見聞録……………	16

Photo

(学) 秋間学園認定こども園 **那須幼稚園**



那須高校生が議会を傍聴しました 令和6年6月4日



町は、県立那須高等学校とパートナーシップ協定を締結し、連携した取組みを行っています。
その一貫として、6月定例会の一般質問をリゾート観光科1年生の生徒36名が傍聴しました。

傍聴席 一般質問を傍聴した生徒から感想等をいただきましたので紹介します



ふじ た あや か
藤田 彩華さん

私は今回初めて議会を見学しました。いつもはテレビの中だけで見ていたものを目の前で見てみると、いろいろなことを感じる事ができました。議会では議長を中心として、「高齢者の健康維持」や「那須町で行っている取り組み」について議論をしていて、那須町は高齢者の方に寄り添っているのだと感じました。また、私たちがいつも安全に生活したり登下校ができたりするのは、議会でたくさんの方が話し合いを重ねているからだと思いました。今回、普段の生活の中で感じる事のできない体験をすることができて、大変勉強になりました。

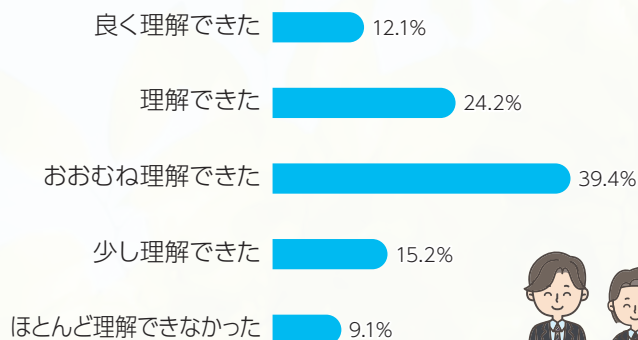


まつ もと あゆ り
松本 歩梨さん

私は今回、那須町議会定例会を初めて傍聴しました。話の内容は難しいところもありましたが、議員の方々が熱心に質問している姿を見て、那須町のことをきちんと考えてくれているのだと感じました。なかでも、私が印象に残っているのは、「児童・生徒の安全確保について」です。身近な話題だったので、聞いていてとても勉強になりました。この議題の内容は主に小学生を対象としていたので、私には直接関係はなかったのですが、那須町がどのようにして子どもたちを守ってくれているか考えてくれていることに感銘を受けました。私はこれからも議会に興味をもって、那須町がどのように発展していくかを見ていきたいと思います。



議会（一般質問）の内容は理解できましたか。



きみ じま そら
君島 蒼空さん

私は初めて議会を傍聴しました。議会を傍聴して分かったことは、那須町がどのように町のことを考えてくれているのか、どう取り組んでいるのかということです。私が傍聴した議員の方は木村秀一議員と田村浪行議員でした。木村議員は、「那須町の記念事業のプロジェクト」や「児童に対してどのように安心安全を確保しているか」について質問していました。私はこの議論を聞いて、那須町の地域環境がきちんと整っているのだと感じました。田村議員は、「高齢者の健康維持」や「地域住民に対しての取り組み」について質問していました。認知症予防の取り組みなど、那須町が行っている政策について詳しく知ることができました。



さ と う か い と
佐藤 權斗さん

私が今回の議会傍聴で学んだことは2つあります。1つ目は、議員の方や那須町役場の方は、那須町についてどのようにしたら良い町になるのか、どのようにしたら発展するのかをとても考えているということです。議員の方も那須町役場の方も、たくさんの考えをもっていてすごいなと感じました。2つ目は議会での議論についてです。学校での議論などとは違い、決められた時間の中で端的に分かりやすく議論をしていて、とても参考になりました。今回の議会傍聴で学んだことを活かして、学校生活を頑張っていこうと思いました。

※原文のまま掲載しております。

第3回定例会 5月31日～6月12日

上程された全議案は、全員賛成で可決・同意・承認されました。

議案番号	上程議案・概要
議案第1号	那須町税条例の一部を改正する条例の専決処分について 地方税法の改正に伴う改正。 【主な改正点】 ・ 町民税、固定資産税、特別土地保有税の減免について、職権による減免を可能とする規定の追加 ・ 個人町民税の特別税額控除（定額減税）に係る規定の新設
議案第2号	那須町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分について 地方税法が改正され、国民健康保険税の軽減措置のうち、5割軽減及び2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の算定において、被保険者の数に乘すべき金額を引き上げる。
議案第3号	令和5年度那須町一般会計補正予算（第10号）の専決処分について 令和5年度中に完了できない事業について、予算を翌年度に繰り越して執行する。
議案第4号	人権擁護委員候補者の推薦について 人権擁護委員の任期満了に伴う推薦。 （再任）平山 公一 氏
議案第5号	町有財産の取得について 可搬消防ポンプ付積載車2台の購入。
議案第6号	町有財産の取得について ホイールローダ1台の購入。
議案第7号	町有財産の処分について 町有林立ち木の売払い。
議案第8号	工事請負契約の締結について 丸山・松子線（開運橋）橋梁架替え工事（道路メンテ事業）
議案第9号	工事請負契約の締結について 東町・西山線（三井橋）橋梁補修工事（道路メンテ事業）
議案第10号	令和6年度那須町一般会計補正予算（第1号）について 総額 147億5,730万円 補正額 1億4,130万円増額 【主な内容】 リビングシフト推進費 6,474万円 新型コロナウイルスワクチン接種委託料 6,240万円
議案第11号	令和6年度那須町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について 総額 35億3,960万円 補正額 280万円増額 【主な内容】 国保資格システム改修委託料 234万円
議案第12号	那須町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の専決処分について 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う改正。
議案第13号	令和6年度那須町一般会計補正予算（第2号）について 総額 149億9,920万円 補正額 2億4,190万円増額 【内容】 低所得者支援及び調整給付金事業費 2億4,190万円

国の補助を使い、
学校の体育館にエアコン設置を



おの ようこ 議員



動画配信が
見られます

熱中症対策について

質問 小中学校の体育館にエアコンを

町 ▶ 費用は高額であり、設置は困難

【問】 高温を避けるため、役場庁舎や公民館などの公共施設に避難できるよう、町として避難場所を設置する考えは。

【答】 【保健福祉課長】 市町村は冷房施設等を有する等の要件を満たす施設、公民館、図書館等を指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）に指定できることになった。事例等を参考に指定について検討していきたい。

【問】 小中学校の体育館にエアコン設置を進める考えは。

【答】 【学校教育課長】 設置には受電容量の拡大や断熱工事など整備に要する費用がかなり高額になるため、現時点では設置は困難であると考えている。

【問】 国の補助^{※1}は、断熱性を持たせる工事費用も対象になる。この制度を使い順次エアコンを設置する考えは。

【答】 【学校教育課長】 エアコン設置は費用が高額。各学校施設は老朽化しており改修工事を進める状況で、現時点では体育館にエアコン設置は困難である。

※1…学校施設環境改善交付金のこと。令和7年度まで補助率1/2。



エアコンのない中学校の体育館

学校給食施設の改修について

質問 自校調理方式を継続する考えは

町 ▶ 自校調理方式を進めたい

【問】 児童生徒にとって望ましい、温かな給食の提供を維持する自校調理方式を継続する考えは。

【答】 【学校教育課長】 現時点においては自校調理方式を進めていきたいと考えているが、少子化が進んでいく状況で、今後の給食の提供方式や、給食室の改修についても改めて検討を進めていきたい。

【問】 自校調理方式と対極にある給食センター方式の弊害が現れてきている。デメリットの認識はあるか。

【答】 【学校教育課長】 給食センター方式についてのメリット、デメリットを含めて調査していきたいという認識。



中学校の給食室の様子

■ほかに「高齢者の交通安全」についての質問もしています。

政策実現には柔軟な発想で
思い切った取組みを！



こやま だ のりゆき
小山田典之 議員



障がい者スポーツの推進について

質問 ゴルフ大会を町に誘致する考えは

町 ▶ 大会の誘致は考えていきたい

問 障がい者ゴルフ競技を誘致し、開催の是非についての検討状況は。

答 【生涯学習課長】 ゴルフ大会の誘致・開催は、ゴルフ場の協力が必要不可欠である。財政的負担も発生するため、可能性について調査研究していく。

問 国や自治体が後援している障がい者ゴルフ大会を誘致する考えは。

答 【生涯学習課長】 カート※¹ のコース内乗り入れが最低限の要件で、会場となるゴルフ場の協力が必要。町としては、スポーツと旅行を組み合わせたスポーツツーリズムを推進する観点から関係者と協議を進め検討する。

問 障がい者と健常者が共存することでイメージアップと、ゴルフ場や宿泊施設などでの経済効果を考え、誘致に取組む考えは。

答 【町長】 カートの乗り入れや芝の問題などもあるが、問題点がクリアできれば、ぜひ誘致を考えていきたい。

※ 1 … ゴルフカートのこと。ゴルフコース上で、重いキャリーバッグやプレーヤーの移動に利用する乗り物。



カートのコース内乗り入れ可能なゴルフ場

町を取り巻く医療環境について

質問 現在の医療提供体制で充分か

町 ▶ 限られた医療機関等と連携協力

問 人口が減少し、高齢化率が上昇する中、現在の医療提供体制で十分な対応ができると考えているか。

答 【町長】 医療機関及び医師数が少ない現状で、提供体制が充分かどうかは難しいが、限られた医療機関と関係自治体の連携協力によって対応を行っている。

問 移住者が安心できる医療体制確保のために、医療機関に支援していく仕組みが必要と思われるが町の考えは。

答 【保健福祉課長】 公的病院等へ運営費助成を行っているが、移住定住政策の視点から新たな支援の必要性については今後の課題と思っている。

問 医師会と連携し、町の医療体制を分析し検討する考えは。

答 【保健福祉課長】 医療体制の分析は町単独では難しく、広域的に検討しなければならず、県や医師会と連携し、関係者の意見を聞きながら進めていく。



廃院となった地域の医院

■ほかに「公共交通」についての質問もしています。



町健康対策の現状について

質問 那須町健康増進計画の取組みは

町 ▶ 計画に基づく様々な事業を実施

みうら ようこ
三浦 陽子 議員



問 第2期那須町健康増進計画(以下、「計画」という。)に基づき、町はどのような事業を実施してきたのか。

答 【保健福祉課長】 特定健康診査やがん検査の受診勧奨、運動教室の開催、各種健康相談など様々な事業を実施している。

問 第2期計画の成果をどのように評価しているのか。

答 【町長】 計画期間中のため評価はまだ実施していないが、国保加入者の検診受診率や子どもたちの歯の健康づくりの成果がでている。

問 次期計画の策定予定は。

答 【保健福祉課長】 策定委員会を設置し、令和8年3月までには策定予定。

問 (第2期計画にもある)「自分の健康は、自分で守る」ことが重要だが、次期計画での展開は。

答 【保健福祉課長】 継続的に意識を一人でも多く持つように進めていきたい。



健康第一!

町の医療対策の現状について

質問 がん予防対策の取組みは

町 ▶ 特定検診や予防接種費用助成等

問 がん予防対策についてどのような取組みをしているのか。

答 【保健福祉課長】 特定健診、健康診断、特定保健指導の受診率向上により、早期発見・早期治療に取り組んでおり、子宮頸がん予防接種の費用助成や医療機関が開催するがん予防に関する講習会の案内を行っている。

問 町での子宮頸がんワクチン接種の状況は。

答 【保健福祉課長】 小学6年生から高校1年生相当の女性対象の定期接種は令和4年度 20.8%、令和5年度 29.2%。令和6年度末まで実施のキャッチアップ接種^{※1}は令和4年度 10.9%、令和5年度 14.6%。

※1…積極的推奨の差し控えにより、接種機会を逃した方を対象に実施する予防接種

問 国では子宮頸がんワクチンの男性への接種を承認しているが、町が助成する考えは。

答 【保健福祉課長】 まずは女性の接種率を上げることが優先に考えているため、現時点では男性への助成は考えていない。



キャッチアップ接種は令和7年3月まで

湯本地区活性化に
切り札を！

湯本地区活性化事業について

質問 那須ロープウェイ延伸計画調査は

町 ▶ 基礎的なデータを収集する



さいとう
齋藤

のりひと
則人 議員



動画配信が見られます

問 那須ロープウェイ延伸計画調査の内容は。

答 【観光商工課長】 観光関係法令の規制状況の整理や、地形状況等を把握するための現状調査、周辺に生息・生育する動植物の調査等を実施する予定。

問 那須ロープウェイ延伸区間の想定は。

答 【観光商工課長】 区間の一つとして、山麓駅から大丸駐車場が候補の一つ。さらには大丸駐車場から恋人の聖地付近を經由し、那須高原ビジターセンター付近も候補地。

問 検討委員会を立ち上げる予定は。

答 【観光商工課長】 学識経験者や観光関係団体、国・県・行政機関などの構成員を（仮称）那須ロープウェイ延伸を核とした湯本地区活性化検討委員会を設置する予定。



延伸が期待される那須ロープウェイ

観光に必要な高付加価値について

質問 三方良しの観光地づくりとは

町 ▶ 町経済4団体と協力・連携

問 観光地の高付加価値化には、地域資源の再発見・再編集・再発信が必要であると思うが、どのように考えているか。

答 【観光商工課長】 地域資源の再発見などには、観光地における高付加価値には欠かせないものと認識しており、選ばれ続ける観光地などの実現に向け取り組んでいきたいと考えている。

問 三方良し（企業・顧客・地域）の観光地づくり実現のために、どのように取組んでいくのか。

答 【町長】 町経済4団体と協力・連携が必要であり、観光を切り口にして地域で稼げる力を引き出す。顧客満足度の向上や地域雇用の確保、所得の増加などの実現に向けて取り組んでいきたいと考えている。

地球温暖化は待ったなし！
出来ることから始めよう



きむら しゅういち
木村 秀一 議員



動画配信が
見られます

一般質問

町政施行70周年記念事業について

質問 70周年を迎え町長の想いは

町 ▶ 町民全員が誇れる町として継承

問 町政施行70周年を迎え町長の想いは。

答 【町長】 70周年の節目にあたり、町の魅力度アップ及び振興発展を図るため、町民と行政が一体となり気運を高める必要がある。豊かな自然と歴史文化の香る夢ある未来への那須町を見据え、町民全員が誇れる町として継承していきたい。

問 SDD※¹プロジェクトNASU2024の全容は。

答 【総務課長】 飲酒運転撲滅を目的としてラジオ放送による啓発、アーティストによる啓発メッセージの発信、10月26日に文化センターでアーティストによるコンサートの実施。

問 県警と連携し音楽隊の演奏や、飲酒運転を疑似体験できるコーナーなど、企画の考えは。

答 【総務課長】 警察と協議し九尾まつりで特設ブースを設けたいと考えている。



町政施行70周年を記念して作られた新しいロゴマーク

※1…「STOP DRUNK DRIVING (飲酒運転撲滅運動)」プロジェクトの略。エフエム大阪が主体となり2007年にスタートしたプロジェクト。

ゼロカーボンの取組みについて

質問 木質バイオマス発電の進捗状況は

町 ▶ 今年度中に開始する予定

問 公共施設の温室効果ガス排出量削減の取組みは。

答 【環境課長】 法律に基づき「那須町地球温暖化防止実行計画(事務事業編)」を策定しており、本年第4期の計画では、LED化による電気使用の抑制、クリーンエネルギー自動車の導入による燃料使用の抑制やペーパーレス化など温室効果ガス排出量削減に向け取り組んでいる。



LED化が待たれる役場照明

問 議会からの政策提言書のなかで、ESCO※²事業等を活用し公共施設の省エネ化を提言したが具体的に進捗はあるのか。

答 【環境課長】 「公共施設等総合管理計画」において改修予定があるか、リースによる導入になるのかなどを総合的に勘案し、公共施設のLED化計画の策定に向けて準備を進めている。

問 地域資源を活用した木質バイオマス発電実証事業の進捗状況は。

答 【環境課長】 今年度中に実証事業を開始する予定。

※2…ESCO。省エネルギー改修に係る全ての経費を光熱水費の削減分で賄う事業。

■ほかに「児童生徒の安全確保」についての質問もしています。

社会全体で
孤独・孤立を無くす取組みを

高齢者の健康維持について

質問 高齢者の健康維持への取組みは

町 ▶ 生きがいサロン事業への補助等



たむら なみゆき
田村 浪行 議員



問 健康は基本的人権の重要な柱。町の健康診断で高齢者の受診率は。

答【保健福祉課長】令和5年度は、65歳以上74歳以下の国民健康保険制度加入者は46.5%で、後期高齢者医療制度加入者は23.2%。

問 高齢者の健康維持は、意識向上と健康診断による現状把握が重要。病気の早期発見にも繋がると思うが受診率向上の取組みは。

答【保健福祉課長】国民健康保険制度加入者には、ハガキを送付したり電話での受診勧奨を実施。後期高齢者医療制度加入者には今年度からハガキでの受診勧奨を実施予定。

問 高齢者の地域との関わりによる健康維持の取組みは。

答【町長】通いの場の創出として生きがいサロン事業への補助をしている。また、社会福祉協議会と連携し通いの場の創出を支援している。その他、健康増進に関心のある団体を対象に保健師などによる健康体操や健康相談などに取組んでいる。



生きがいサロンの一つである「サロン笑楽幸」
しょうがっこう

孤独・孤立対策推進法について

質問 孤独・孤立の現状把握は

町 ▶ 国の調査を参考

問 孤独・孤立は人生のあらゆる段階で誰にでも生じる社会全体の課題。法^{※1}でいう「孤独・孤立の状態にある者」の状況把握は。

答【保健福祉課長】町では孤独・孤立に関する現状把握はしていないが、国が行った調査を参考にする。

問 法施行後の高齢者に対する地域包括支援センターの関わりは。

答【保健福祉課長】新しい施策というよりは、引き続き民生委員や地域住民からの情報提供を通して支援が必要な方を把握し、出向く等の対応を行っていききたい。

問 孤独・孤立対策地域協議会の設置予定は。

答【保健福祉課長】法で、設置は努力義務とされている。県との広域的な調整も必要になるため、今後連携しながら調査研究を進めていきたい。

※1…令和6年4月に施行された「孤独・孤立対策推進法」のこと。

令和6年 第3回定例会 傍聴者(一般)アンケート集計結果

アンケートにご協力いただきありがとうございました。
皆様のご意見を議会活動に反映するよう努めます。
アンケート結果は、ホームページにも掲載しております。

他のご意見等はこちらから



開催日	傍聴者(人)	回答者(人)	回収率(%)
5月31日	0	0	0.00
6月 3日	23	13	56.52
6月 4日	4	2	50.00
6月12日	1	1	100.00
合 計	28	16	57.14

※高校生を除く。

議会を傍聴されて気づいた点、ご意見をいただきました。

回 答

補助(現金)は使い勝手が良い分、目的以外への流用への危惧があると感じた。目的達成のための活用を含めた提案が必要では？



議会として、目的達成となるよう、より一層の提案が出来るよう努めてまいります。

クーリングシェルタ設置と併せてシェルターへの交通手段の確保も必要だと感じる。



町の動向を議会としても注視していきます。

目的達成から活用を含めてもう一步踏み込んだ質問をお願いしたい。



再質問を充実させるなど、工夫してまいります。

背景の説明は必要ですが長く質問内容の重要性が薄れると感じる部分があった。もっと再質問などに時間を使って内容の濃い、深い質疑をお願いします。



町民の皆様が納得できる内容の濃い質問が出来るよう努めてまいります。

観光振興の質問(再質問)は具体的な提案があって地元貢献がみえてよかった。



今後も調査・研究を重ね、説得力のある質問を行ってまいります。

議案資料がないため何が良くて何に問題があるのか全くわかりません。すでに議論は重ねられた議案のため今更質疑や討論する事項はないのでしょうか、議案のプロセスがわかりません。



意見を真摯に受け止め、今後改善できるか検討してまいります。

議会又は議員について、ご意見をいただきました。

回 答

地域住民の意見をしっかり届けてもらいたい。調査・研究ばかりでなく、実現に向け早急に実施してもらいたい。



取組状況をしっかりと追跡するなど、実現に向けた取組みを行ってまいります。

今回の議会に限ったことではないですが、町からの回答に「引き続き～」 「検討」 「調査」などに「いつまで」に行うというスケジュール感がなく残念。議員の方々には是非、達成目標、時期、途中報告、リカバリー策、見直し時期などを引き出せるようお願いしたい。また、情報公開の環境整備も併せて整えて頂きたい。(町に働きかけていただきたい)



検討や調査研究といった答弁に対し、調査状況や時期を追跡するなど努めてまいります。情報公開については、課題と考えています。

※意見は原文のまま掲載しております。

総務産業常任委員会の活動報告

5/28~29

行政視察 新潟県湯沢町・南魚沼市

湯沢町 調査内容「企業誘致について」

- ・IT企業誘致に関する取組み
- ・元温泉旅館を利用した企業誘致

所感 行政だけでは限界があり、民間の力を活用した新たな企業誘致の取組みを試みるべきではないのか。企業誘致には課題は多いが、官民連携でのチャレンジは失敗を恐れず進めるべきであると感じた。



元温泉旅館を利用した企業誘致

南魚沼市 調査内容「公有財産利活用について」

- ・ヤマトコールセンターの誘致
- ・道の駅への医療施設誘致

所感 公有財産の利活用に率先して取り組んでいた。町も恵まれた環境を公有財産の利活用につながる提案を立案し企業向けにアピールすべきと感じた。道の駅の活用もグローバルな視点で考え、固定観念にとらわれず活用方法を模索すべきではないかと感じた。



道の駅への医療施設誘致

4/25

所管事務調査1 森林組合との意見交換会

- ・林道整備に森林環境贈与税を充当出来るようにして欲しい
- ・燃料や人件費の高騰に伴う物価上昇により運送費の上昇に対する補助
- ・人材確保に伴う作業員等の住居の整備
- ・里山整備事業で、効率を考え1つの山に1種類の植林
- ・町有林伐採で、植林は杉だけではなく桜・唐松などみ分けた提案が必要



森林組合との意見交換会

6/6

所管事務調査2 森林組合管理林道の現地調査

管理林道32路線中の未復旧路線視察

- ・枝木線 開設昭和46年 延長830m 幅員3.6m
- ・梓1号線 開設昭和23年 延長150m 幅員3.6m
- ・黒田沢線 開設昭和8年 延長3,175m 幅員4.0m

所感 課題が多い中、要望実現に向け対策を取る必要がある。未復旧路線については、現状復旧ではなく改良復旧に向け早期に町に働きかけていきたい。



森林組合管理林道の現地調査

民生文教常任委員会の活動報告

5/16

所管事務調査1 ふるさと定住課ヒアリング 公共交通・空き家対策

- ・デマンド型乗合交通の大型車両への入替え
- ・地域おこし協力隊による空き家の利活用促進等

所感 空き家バンクの登録者の増加と公共交通の利便性の向上に期待したい。

6/10

所管事務調査2 こども未来課ヒアリング 放課後児童クラブ

- ・町が開催する意見交換に全支援員が参加している
- ・民間企業に委託することで、保護者の負担が軽減できる

所感 子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりは必要で、放課後児童クラブの果たす役割は重要だと感じた。



空き教室を利用した放課後児童クラブ▶

9月 定例会の予定 8月30日(金)～9月17日(火)

日	月	火	水	木	金	土
8/25	26	27	28	29	30 定例会 開 会	31
9/1	2 一般質問 (第1日)	3 一般質問 (第2日)	4	5 常 任 委員会	6 常 任 委員会	7
8	9 常 任 委員会	10 決算審査 特別委員会	11 決算審査 特別委員会	12	13 予算審査 特別委員会	14
15	16	17 定例会 最終日	18	19	20	21

議員全員協議会
傍聴のご案内(8月から10月)

8月23日(金)
9月25日(水)
10月24日(木)

時間: 9時から

※開催日時は変更する場合がありますので、予めご了承ください。

議会のスケジュールは、町ホームページ「那須町議会カレンダー」から確認できます。



6月本会議をインターネットで動画配信しています。

スマートフォンやタブレット端末から「なまち 議会だより」を読むことができます。



TOCHIGI ebooks
(栃木イーブックス)



マチイロ



音訳版

今号は
9月中旬頃
掲載予定



議会傍聴の手話通訳について

傍聴希望日の7日前までに電話、もしくは下記の二次元コードから申し込みください。

☎ 0287(72)6926

※直前のお申し込みや、その他の状況によりご希望に沿えない場合があります。



今回のテーマ「最近、夢中になっていること」



うす い ひろ みつ
薄井 博光 議員

何年か前から盆栽を少しずつ集め、毎朝水やりを日課とし成長を楽しんでいます。
また、今年はせまい畑の中などで、知人からの勧めもありトマト、スイカや大粒の落花生など、野菜づくりに挑戦しています。その畑の周りには栗、柿や柚子の木を植えて夏以降の収穫を楽しみにしています。自由な時間は自然を楽しみながら生活しています。



いけ ざわ のぶ あき
池澤 昇秋 議員

最近、夢中になっているのはアプリ「フライトレーダー 24」の活用です。
すごいです。今、頭上を飛んでいる飛行機の情報、航路。数分後に視界に入ってくる飛行機など、多くの情報をリアルタイムで確認できます。
子供の頃から雲の上を飛んでいるあの飛行機はどこからどこへ行くのだろうかと、好奇心を持って見ていましたが、5月、知人からの情報提供により長年の疑問を解決できました。スマホ片手に新しい視点で眺めています。



お の よう こ
小野 曜子 議員

私も年を重ねて、時間を生み出す、見つけ出すことがちょっと上手になってきました。私の挑戦は『資本論』読破です。
気候危機、貧富の格差の進行は異常。戦火は絶え間なく、地球的規模で資本主義の矛盾が噴き出しています。
資本主義の内部から生まれる新しい社会、社会主義、共産主義社会について思いを巡らせています。



むろ い たか お 室井 高男 議員

長年放置した納屋の整理を兼ねて、好きな木工仕事を再開しました。
まずは大量の不用品整理です。中々処分ができなくて収納棚の作成までが至難の業です。それでも棚の形が出来上がってくると何を収納するかが楽しみになってきます。
寸法を間違えたり電気配線を移動する際感電したり悪戦苦闘中です。
公務と仕事の合間でなかなか進みませんが続けていきたいです。

町民の声



よし だ ひろし
吉田 寛さん(那須高原)

那須の四季

日本には世界的に珍しい季節、四季があります。国土が中緯度にあり四方を海に囲まれた島国で、ほかにも季節がある国は存在しますが日本ほど違いがはっきりした国は珍しいと思います。その日本でも南北に約 2,787Km と長くあるため、地域差は大きく異なり気温、湿度に変化があり、季節ごとに見られる草花や聞こえる虫の声などの違いや野菜や果物、魚介類などの生態にも違いが有ること、地域ごとに風習や味があり、美しい風景が存在しているのも魅力だと思います。春は春分から徐々に暖かくなり梅や桜、躑躅に堇など色々な花が咲き新緑に囲まれ過ごしやすくなっていきます。個人的には花粉などのアレルギーがあり少し減入るときもありますが、山菜や鮎などを心待ちにしているとともに次第に雨音が増えてくる季節です。

夏は真っ青な空が果てしなく広がり那須の涼しさには爽快さを感じますし、ひまわりやお祭り、花火など色彩豊かな空間には心が躍る季節です。

秋には燃えるような紅葉の赤が目に入ります。モミジやナラの木、カエデにイチョウ等がタイミングや色のバリエーションを変え、その色合いや迫ってくる迫力は写真、映像では伝えられないものがあると思います。そうして少しずつ寒い日が増えていきます。

冬は私の一番好きな季節で、白銀の世界が広がり深夜に雪が深々と降る時がありますが、音がなくても雪が降っているのを感じるときがあります。あの幻想的な世界は静かに時間が流れていくように見え心が癒されます。

このような四季が流れる那須町を観光に訪れる方、移住を考えている方などにもっと知ってほしいと思いますしそのことで起こるマナーや共生のあり方をどちらか一方ではなく互いに考慮し模索する時代ではないかと感じます。

表紙のことは 毎日なかよくお庭で運動。今日もガンバルぞ！



議員の寄付行為の禁止について

公職選挙法の規定により、議員がお中元などの物を贈る寄付、地域への催し物への寄付や差し入れることは禁止されています。

また、議員に対し、寄付を出すよう勧誘する、また要求することも禁止されています。

皆さまのご理解をお願いいたします。

発行人 那須町議会議長 室井 高男
編集 那須町議会広報特別委員会
〒329-3292
栃木県那須郡那須町大字寺子丙3番地13
☎ 0287(72)6926

レポート
第13弾

「サロン笑楽幸」の巻

町内の生きがい
サロンの紹介▶



今回は、旧伊王野小学校跡地近くの空き家を活用した「サロン笑楽幸」をレポート！ サロン笑楽幸は、高齢者が気軽に集える憩いの場『生きがいサロン』のひとつです。現在、町内には11の『生きがいサロン』があり、それぞれの地域に住む方々が主体となって運営しています。



▲囲碁将棋室、麻雀室、工作室のほか、カラオケルームも！



▲利用者の皆さんも通った旧伊王野小学校にちなんで「笑楽幸」と名付けられました。



▲この日は近々開催される「紅白歌合戦」の練習を行っていました。

利用者さんの声

- ・グラウンドゴルフの帰りに立ち寄って、いろいろな話をするのが楽しい！
- ・集まれる場所があるのはうれしい！



2024年6月12日

紅白歌合戦が
開催されました！



那須町生きがい推進事業として、町内の生きがいサロン合同で行われました。本格的で、趣向をこらしたステージに大いに盛り上がりました♪会場には看護師も常駐し、安全対策もバッチリ。



見聞 後記

近年、昔ながらのご近所付き合いも減り、孤立や孤独が社会問題となっている。生きがいサロンは、高齢者を中心に居場所としての大切な役割を担っており、那須町においてもなくてはならないものである。取材当日も、サロン内は笑い声で溢れ、利用者の皆さんの生き生きとした表情に人と人との交流の大切さを感じた。一方で、管理や運営費など運営していく上での課題も見えた。今後も調査を続け、地域にとってより良い居場所のあり方を一緒に考えていきたいと思った。